

令和7年度福祉保健活動拠点事業計画書																																																																																																	
施設名：南区福祉保健活動拠点																																																																																																	
事業計画																																																																																																	
1 場の提供について																																																																																																	
(1)場の提供を通した関係性の構築・利用団体支援																																																																																																	
福祉保健活動拠点のある蒲舟エリアは外国籍住民も多く、拠点の利用団体の中には外国籍の中学生の高校進学支援を行うフリースクールもあります。障がい者団体や災害ボランティアネットワークなどの活動の場としても継続的に活用されています。AA(アルコール依存症の当事者による自主的な回復支援グループ)やNA(薬物依存症の当事者による自主的な回復支援グループ)などの自助グループも活動しており、地域への自立につながる「場」としても活用されています。拠点利用団体同士のつながりを支援するためにも、各団体の活動がPRできるような取り組みを推進していきます。団体のPRができる場として、「トモニギャラリー」をより多く活用していただけるように、利用ルールの見直しを行います。																																																																																																	
(2)拠点の利用促進に関すること																																																																																																	
<ul style="list-style-type: none"> ・区社協HPや広報紙などで拠点のPRを行い、利用率の向上を図ります。 ・各種イベントの場や他機関と連携し、拠点のPRを行います。 ・空室状況一覧を館内に掲示するとともにHPにも掲載します。 ・トモニギャラリーを有効活用します(年間5回目標) ・ボランティアフェスタを通じて拠点の周知も行います。 	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">平日</th> <th colspan="3">目標(利用件数)</th> <th colspan="3">目標(利用率)</th> </tr> <tr> <th>午前</th> <th>午後</th> <th>夜間</th> <th>午前</th> <th>午後</th> <th>夜間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>団体交流室</td> <td>173</td> <td>180</td> <td>123</td> <td>70%</td> <td>73%</td> <td>50%</td> </tr> <tr> <td>多目的研修室</td> <td>147</td> <td>185</td> <td>123</td> <td>60%</td> <td>75%</td> <td>50%</td> </tr> <tr> <td>点字製作室</td> <td>110</td> <td>135</td> <td>20</td> <td>45%</td> <td>55%</td> <td>8%</td> </tr> <tr> <td>録音室</td> <td>80</td> <td>95</td> <td>8</td> <td>32%</td> <td>38%</td> <td>3%</td> </tr> <tr> <td>対面朝読室</td> <td>147</td> <td>200</td> <td>50</td> <td>60%</td> <td>80%</td> <td>20%</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">土日祝</th> <th colspan="3">目標(利用件数)</th> <th colspan="3">目標(利用率)</th> </tr> <tr> <th>午前</th> <th>午後</th> <th>夜間</th> <th>午前</th> <th>午後</th> <th>夜間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>団体交流室</td> <td>47</td> <td>69</td> <td>4</td> <td>0.4</td> <td>0.58</td> <td>3%</td> </tr> <tr> <td>多目的研修室</td> <td>32</td> <td>85</td> <td>4</td> <td>0.27</td> <td>0.7</td> <td>3%</td> </tr> <tr> <td>点字製作室</td> <td>15</td> <td>15</td> <td>3</td> <td>12%</td> <td>12%</td> <td>3%</td> </tr> <tr> <td>録音室</td> <td>15</td> <td>18</td> <td>3</td> <td>12%</td> <td>15%</td> <td>3%</td> </tr> <tr> <td>対面朝読室</td> <td>30</td> <td>40</td> <td>3</td> <td>0.25</td> <td>0.33</td> <td>3%</td> </tr> </tbody> </table>	平日	目標(利用件数)			目標(利用率)			午前	午後	夜間	午前	午後	夜間	団体交流室	173	180	123	70%	73%	50%	多目的研修室	147	185	123	60%	75%	50%	点字製作室	110	135	20	45%	55%	8%	録音室	80	95	8	32%	38%	3%	対面朝読室	147	200	50	60%	80%	20%	土日祝	目標(利用件数)			目標(利用率)			午前	午後	夜間	午前	午後	夜間	団体交流室	47	69	4	0.4	0.58	3%	多目的研修室	32	85	4	0.27	0.7	3%	点字製作室	15	15	3	12%	12%	3%	録音室	15	18	3	12%	15%	3%	対面朝読室	30	40	3	0.25	0.33	3%
平日	目標(利用件数)			目標(利用率)																																																																																													
	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間																																																																																											
団体交流室	173	180	123	70%	73%	50%																																																																																											
多目的研修室	147	185	123	60%	75%	50%																																																																																											
点字製作室	110	135	20	45%	55%	8%																																																																																											
録音室	80	95	8	32%	38%	3%																																																																																											
対面朝読室	147	200	50	60%	80%	20%																																																																																											
土日祝	目標(利用件数)			目標(利用率)																																																																																													
	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間																																																																																											
団体交流室	47	69	4	0.4	0.58	3%																																																																																											
多目的研修室	32	85	4	0.27	0.7	3%																																																																																											
点字製作室	15	15	3	12%	12%	3%																																																																																											
録音室	15	18	3	12%	15%	3%																																																																																											
対面朝読室	30	40	3	0.25	0.33	3%																																																																																											
(3)拠点のサービスの向上に関すること																																																																																																	
<ul style="list-style-type: none"> ・利用報告書の意見欄その他、ご意見箱や窓口満足度調査など要望や意見を受け付ける仕組みを設けるとともに、利用者懇談会時にも周知し、気軽に要望・意見が伝えられる環境づくりに努めます。 ・苦情については、館内に苦情解決責任者及び苦情受付担当者を明示し、確実に対応できる体制にします。備品の整備等、直ぐに対応できるものについては早急に整備し、対応結果を館内表示するなどして利用者へ伝達します。 ・職員には窓口や電話の対応について、常に「親切に・迅速に・正確に」を心掛けるよう意識付けします。また、横浜市社会福祉協議会へ寄せられた苦情や事故事例を毎月職員会議で確認し、継続的な意識啓発に努めます。 ・拠点ミーティングを通じて情報共有に努めるとともに、サービス向上の意識付けを徹底します。 ・個人情報保護の研修を実施し、職員全員が個人情報の取扱いが正しくできるようになります。 ・障害のある方も利用しやすい施設を目指し、館内の各部屋に点字標記での案内を行います。 ・災害時に備え、防災用品の備蓄も行います。 																																																																																																	
(4)利用調整会議等の開催																																																																																																	
利用者懇談会において利用団体同士顔の見える関係づくりや登録団体のPRの場を設けます。また、意見聴取によるサービス向上が図れるようになります。また、拠点活動時に緊急事態(けがや災害)が発生したことを想定し、防災訓練やAEDの取扱い訓練なども企画していきます。	<table border="1"> <tr> <td>昨年度開催実績</td> <td>1回</td> </tr> <tr> <td>昨年度参加団体数</td> <td>29団体</td> </tr> </table>	昨年度開催実績	1回	昨年度参加団体数	29団体																																																																																												
昨年度開催実績	1回																																																																																																
昨年度参加団体数	29団体																																																																																																

令和7年度福祉保健活動拠点事業報告書																																																																																																	
施設名：南区福祉保健活動拠点																																																																																																	
事業報告																																																																																																	
1 場の提供について																																																																																																	
(1)場の提供を通した関係性の構築・利用団体支援																																																																																																	
拠点利用者懇談会では、多様な団体同士のつながりを促進することを目的としてグループワークを実施し、各団体の活動紹介や各団体が抱える課題について意見交換を行いました。懇談会後のアンケートでは、「様々な活動を行っている団体があることを知り、大変興味深かった」といった感想をいただきました。また、各団体の活動をPRできる場の充実を図るため、「トモニギャラリー」の利用ルールを見直しました。これにより、芸術作品に限らず、活動紹介のためのパネル等も展示可能となりました。現時点では利用が少ない状況ですが、団体からは関心を示す反応が得られました。																																																																																																	
(2)拠点の利用促進に関すること																																																																																																	
<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度と比べると録音室以外の利用件数が減少しています。 録音室の土日祝日の利用が増加しました。 ・広報紙「社協みなみ」において、トモニギャラリーのPRを実施しました。 ・令和7年度は新規登録が6団体ありました。コロナ禍により活動を休止していた団体の再登録も見られ、様々な団体が活発に活動している状況が伺えました。 ・トモニギャラリーの利用は、1回の展示にとどまり、昨年度と同様に少ない状況が続いています。次年度は、利用者懇談会でのPRだけでなく、各団体への個別の働きかけを行うなど、利用促進に向けた工夫を図っていきます。 	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">平日</th> <th colspan="3">目標(利用件数)</th> <th colspan="3">目標(利用率)</th> </tr> <tr> <th>午前</th> <th>午後</th> <th>夜間</th> <th>午前</th> <th>午後</th> <th>夜間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>団体交流室</td> <td>174</td> <td>195</td> <td>80</td> <td>65%</td> <td>68%</td> <td>33%</td> </tr> <tr> <td>多目的研修室</td> <td>118</td> <td>170</td> <td>117</td> <td>49%</td> <td>70%</td> <td>48%</td> </tr> <tr> <td>点字製作室</td> <td>108</td> <td>125</td> <td>9</td> <td>45%</td> <td>52%</td> <td>4%</td> </tr> <tr> <td>録音室</td> <td>64</td> <td>90</td> <td>4</td> <td>26%</td> <td>37%</td> <td>2%</td> </tr> <tr> <td>対面朝読室</td> <td>162</td> <td>168</td> <td>39</td> <td>67%</td> <td>69%</td> <td>16%</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">土日祝</th> <th colspan="3">目標(利用件数)</th> <th colspan="3">目標(利用率)</th> </tr> <tr> <th>午前</th> <th>午後</th> <th>夜間</th> <th>午前</th> <th>午後</th> <th>夜間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>団体交流室</td> <td>38</td> <td>57</td> <td>1</td> <td>32%</td> <td>63%</td> <td>2%</td> </tr> <tr> <td>多目的研修室</td> <td>30</td> <td>90</td> <td>6</td> <td>26%</td> <td>77%</td> <td>12%</td> </tr> <tr> <td>点字製作室</td> <td>10</td> <td>16</td> <td>0</td> <td>9%</td> <td>14%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>録音室</td> <td>21</td> <td>18</td> <td>0</td> <td>18%</td> <td>15%</td> <td>0%</td> </tr> <tr> <td>対面朝読室</td> <td>30</td> <td>37</td> <td>7</td> <td>25%</td> <td>32%</td> <td>4%</td> </tr> </tbody> </table>	平日	目標(利用件数)			目標(利用率)			午前	午後	夜間	午前	午後	夜間	団体交流室	174	195	80	65%	68%	33%	多目的研修室	118	170	117	49%	70%	48%	点字製作室	108	125	9	45%	52%	4%	録音室	64	90	4	26%	37%	2%	対面朝読室	162	168	39	67%	69%	16%	土日祝	目標(利用件数)			目標(利用率)			午前	午後	夜間	午前	午後	夜間	団体交流室	38	57	1	32%	63%	2%	多目的研修室	30	90	6	26%	77%	12%	点字製作室	10	16	0	9%	14%	0%	録音室	21	18	0	18%	15%	0%	対面朝読室	30	37	7	25%	32%	4%
平日	目標(利用件数)			目標(利用率)																																																																																													
	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間																																																																																											
団体交流室	174	195	80	65%	68%	33%																																																																																											
多目的研修室	118	170	117	49%	70%	48%																																																																																											
点字製作室	108	125	9	45%	52%	4%																																																																																											
録音室	64	90	4	26%	37%	2%																																																																																											
対面朝読室	162	168	39	67%	69%	16%																																																																																											
土日祝	目標(利用件数)			目標(利用率)																																																																																													
	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間																																																																																											
団体交流室	38	57	1	32%	63%	2%																																																																																											
多目的研修室	30	90	6	26%	77%	12%																																																																																											
点字製作室	10	16	0	9%	14%	0%																																																																																											
録音室	21	18	0	18%	15%	0%																																																																																											
対面朝読室	30	37	7	25%	32%	4%																																																																																											
(3)拠点のサービスの向上に関すること																																																																																																	
<ul style="list-style-type: none"> ・利用報告書の意見欄や窓口満足度調査、利用者懇談会等を通じて、気軽に要望・意見を伝えられる環境づくりに努めました。窓口満足度調査では95名から回答をいただきました。集計結果は館内に掲示するとともに、その内容を踏まえて職員全員で改善策を検討し、利用者の声を反映した環境づくりを推進しました。 また、「窓口対応の全体的な印象」については、「満足」が80%、「やや満足」が18.9%という結果でした。これらの結果を職員会議で共有し、次年度に向けても丁寧な対応を継続するように、職員全体で意識の向上を図りました。 ・苦情解決の仕組みや、苦情解決責任者および苦情受付担当者を明示し、適切に対応できる体制を整えました。 ・市社協に寄せられた苦情や、事件・事故、事務処理ミス等の事例については、毎月の職員会議で共有し、継続的な注意喚起と再発防止に努めました。 ・3か月に1回実施している拠点ミーティングでは、日常業務での疑問点を共有し、解決に向けた検討を行いました。 ・職員会議において、個人情報保護について自己点検票を用いた確認を行い、意識啓発に努めました。 ・昨年度に拠点フロア内点字標記の案内を全面的に更新しました。今年度は、社協ボランティアの協力をいただき、点字標記箇所を含む館内備品の状態確認を実施しました。 ・災害備蓄品については、昨年度末に入れ替えを実施し、適切な保管に努めました。 																																																																																																	
(4)利用調整会議等の開催																																																																																																	
12月2日(火)に利用者懇談会を実施しました。27団体23名の参加があり、団体PRおよび交流の場を設けました。当日は、拠点利用に関する不明点について質問できる時間を設けるとともに、令和8年度から実施予定の夜間および祝日の閉館について説明を行いました。あわせて、避難訓練の一環として避難経路の確認を実施しました。初めて懇談会に参加する団体も多く、避難経路の確認の重要性について改めて認識する機会となりました。	<table border="1"> <tr> <td>開催実績</td> <td>1回</td> </tr> <tr> <td>参加団体数</td> <td>27団体</td> </tr> </table>	開催実績	1回	参加団体数	27団体																																																																																												
開催実績	1回																																																																																																
参加団体数	27団体																																																																																																

令和7年度福祉保健活動拠点事業計画書	
2 ボランティア業務	
(1)ボランティアに関する情報収集、分析、計画立案	
<ul style="list-style-type: none"> ・地域ケア施設連絡会やボランティア連絡会などの機会を通じて、地域のボランティア活動や地域情報の収集を行います。 ・各団体への活動フォローを行いながら、適宜ボランティア募集状況を確認します。 ・ボランティア活動についての企画を作っていくよう、ボランティアセンター業務の依頼の傾向を分析します。 	
(2)ボランティアに関する広報、情報提供	
<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアセンターだより「ボラび」を年1回発行して区内全戸に配布します。 ・ボランティア登録者あてに年2回「ニード情報」を発行します。 ・福祉保健活動拠点内及び複合福祉施設の共同掲示板等にボランティア情報を掲示します。 ・拠点内にボランティアセンターの掲示コーナーを作成し、対象別に分かりやすい形での掲示を行います。 ・地域ケア施設連絡会や子どもの居場所ネットワーク会議等、外部とのつながりを活かし、広報の周知協力や情報提供を適宜行います。 ・ホームページの定期的な更新に加え、新たにSNSを活用します。ボランティア募集やイベント開催の周知、講座を行った様子などをタイムリーに発信し、新たなターゲット獲得を目指します。 	
(3)ボランティアに関する相談、紹介	
<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアコーディネーターが窓口及び電話にてボランティア関連相談の受付を実施します。また、初回の活動の際に安心して活動できるように必要に応じた同行を行います。 ・ボランティア連絡会と共催して、ボランタリーフェスタを開催し、様々な体験ブースを通じて興味を持った方へボランティア活動を紹介していきます。 ・活動に不安のある方のための活動の機会を、区社協で依頼できるボランティア活動を作ることで、活動が出来る機会を調整します。 ・活動者だけでなく、受け入れ先のフォローにも力を入れていきます。ボランティア受け入れ経験のない施設からの依頼や相談も増えているため、交流会の機会を設け、受け入れ状況や困りごとを共有します。また、横のつながりも意識してもらえよう支援していきます。 	
(4)ボランティアに関する育成・支援・講座開催	
<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア経験のない方を対象に年2回ボランティア入門講座を開催します。 ・ボランティア団体が主催で実施する活動別のボランティア講座の協力をします。 ・ボランティア連絡会と共催で、5月にボランタリーフェスタを開催します。地域住民へボランティア活動を周知するとともに、団体同士の交流を深めます。 ・各施設でボランティアの受け入れが再開してきています。情報交換の場として施設同士の交流会を実施し、施設のボランティアの受け入れ体制が整うよう支援します。 	

登録人数	個人	新規	60
		累計	300
団体		新規	10
		累計	60
相談件数			600
依頼件数			250
紹介人数			300
調整数			1500

令和7年度福祉保健活動拠点事業報告書	
2 ボランティア業務	
(1)ボランティアに関する情報収集、分析、計画立案	
<ul style="list-style-type: none"> ・地域ケア施設連絡会やボランティア連絡会等への参加を通じて、地域におけるボランティア活動の状況や地域情報の収集を行いました。あわせて、各団体への活動フォローを行い、ボランティア募集状況や活動上の課題の把握に努めました。 ・団体の活動状況や受け入れ先の状況をより具体的に把握するため、活動先へ向向き、現場の様子や受け入れ体制等の確認を行いました。 ・ボランティアセンター業務への相談・依頼内容については、記録の電子化(kintoneへの入力)が定着してきたことにより、相談内容や依頼の蓄積が進み、少しずつ依頼傾向の把握が可能となりました。 ・新型コロナウイルス感染症の影響が落ち着き、地域活動や住民の生活が徐々に通常に戻る中で、生活支援ボランティアに関する依頼が増加傾向にあり、特に外出時の付き添い等の依頼が増えている状況が見られました。これらの状況を踏まえ、今後のボランティア活動の企画や人材確保の取組につなげるための検討を行いました。 	
(2)ボランティアに関する広報、情報提供	
<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアセンターだより「ボラび」を年1回発行し、区内全戸への配布を行うことで、広く地域住民に対してボランティア活動の周知を図りました。また、ボランティア登録者に対しては、年2回「ニード情報」を発行し、活動先の状況や募集内容等について継続的な情報提供を行いました。 ・福祉保健活動拠点内にはボランティアセンターの掲示コーナーを設置し、対象別に分かりやすい情報提供を行いました。掲示内容については、季節や募集状況に応じてレイアウトを変更するなど、来所者が内容を把握しやすいよう工夫を行いました。 ・地域ケア施設連絡会や子どもの居場所ネットワーク会議等の外部ネットワークを活用し、ボランティア募集やイベント情報等について、広報の周知協力や情報提供を行いました。ホームページの定期的な更新に加え、新たにSNSを活用し、ボランティア募集、イベント、講座の実施状況等をタイムリーに発信しました。特にInstagramについては、ボランティアセンターとして年間20回の投稿を行い、新たな参加層への情報発信に努めました。 ・ボランティア募集に関する相談に対しては、チラシ作成や周知方法に関する助言・協力をを行い、活動内容が分かりやすく伝わるよう支援しました。 	
(3)ボランティアに関する相談、紹介	
<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアコーディネーターが窓口および電話により、ボランティアに関する相談受付を行いました。また、初回活動時に不安のある方に対しては、必要に応じて同行支援を実施し、安心して活動を開始できる環境づくりに努めました。初回の紹介にとどまらず、活動開始後も状況確認や相談対応を行い、継続的なフォローを実施しました。 ・ボランティア連絡会と共催でボランタリーフェスタを開催し、体験ブース等を通じてボランティア活動への理解促進を図るとともに、新たな活動者への紹介につなげました。 ・活動に不安を抱える方に対するボランティア活動については、これまで屋外でのごみ拾い活動を主な取組として実施してきましたが、天候等の影響により中止となる場合が見られました。このため、不定期で実施していた区社協内での室内活動について内容の見直しおよび拡充を行い、より多くの活動者が参加しやすい形へと整理しました。これらの取組を踏まえ、次年度以降は室内活動についても定期的な実施が可能となるよう、実施体制の整備および企画・計画を行いました。 ・活動者への支援に加え、受け入れ先施設へのフォローにも力を入れ、受け入れ経験の少ない施設からの相談に対応しました。あわせて交流会を実施し、受け入れ状況や課題の共有を行うことで、施設間の横のつながりづくりを支援しました。これらの取組を通じて、施設側がボランティア活動者との事前の顔合わせや交流の機会を求めていることが明らかとなり、次年度の事業内容に反映させていくこととしました。 	
(4)ボランティアに関する育成・支援・講座開催	
<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア経験のない方を対象に、ボランティア入門講座を年2回開催し、活動への第一歩を支援しました。また、ボランティア団体が主催する活動別講座について、企画・運営面での協力を行いました。傾聴ボランティア団体が主催する講座については、例年どおり周知および応募受付を行い、活動者の確保および育成に向けた支援を継続しました。さらに今年度は、音声訳ボランティア団体が主催する講座において、講師謝金の一部負担を行うとともに、周知および参加者募集の受付等の支援を行いました。 ・ボランティア連絡会と共催で5月にボランタリーフェスタを開催し、地域住民へのボランティア活動の周知を図るとともに、団体同士の交流促進につなげました。 ・各施設におけるボランティア受け入れ状況が異なることから、施設同士の情報交換の場として交流会を実施し、受け入れ体制の整備に向けた支援を行いました。 ・これまで活動初心者向けの入門講座やフォローは充実していましたが、活動者の継続を支援する取組が不足していたことから、初の試みとなるミニ研修および交流会を実施しました。研修ではコミュニケーションの基本や人に寄り添う姿勢等を学び、交流会では活動の振り返りや悩みの共有を行うことで、活動者同士のつながりづくりを図ることができました。 	

登録人数	個人	新規	54
		累計	297
団体		新規	3
		累計	57
相談件数			400
依頼件数			211
紹介人数			276
調整数			2047

令和7年度福祉保健活動拠点事業計画書	
3	<p>他の関連組織とのネットワーク</p> <p>(1)関連組織及び地域との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南区ボランティア連絡会への参加と活動を支援します。 ・利用者懇談会の場や日々の窓口対応を通して、各団体との連携を深めています。 ・区内地域ケアプラザとボランティアに関する課題や情報を共有し、ボランティア活動の支援を進めます。 ・拠点にて開催している会議等で福祉ニーズや地域活動の状況などを把握していきます。 <p>(2)地域の福祉保健課題への理解と協力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・拠点利用団体からのご意見やボランティアセンターへの依頼等を通じてタイムリーに地域課題を把握し、課題解決に向けた支援を進めていきます。 ・拠点内に地域福祉保健計画のリーフレットを配架し、拠点登録団体に計画に関する状況提供を積極的に行うことでより多くの団体に理解してもらうための環境づくりを行います。
4	<p>その他</p> <p>(1)職員体制、育成</p> <p><職員体制> 常勤職員1名 非常勤職員8名(ボランティアコーディネーター 3名、日中・夜間・日祝日 5名)</p> <p><職員間の情報共有> 連絡ノートを利用し、引継ぎがしっかり行える体制を整えるほか、日曜・祝日の1人勤務の際は出勤時に管理職と担当に連絡を入れることで、会館遅延防止に努めます。また、拠点ミーティングでは必要に応じて業務の見直し、確認を行います。</p> <p><職員育成> 横浜市社会福祉協議会による各種研修に参加し、職種・課題別に職員の資質や意識の向上を図ります。</p>
5	<p>施設の適正な管理・運営について</p> <p>(1)施設の維持管理について</p> <p>ア 開館時間 年末年始(12月29日～1月3日)を除く午前9時～午後9時 (※但し、日・祝日は午後5時まで)</p> <p>イ 建物・設備の保守点検、小破修繕 委託契約先 株式会社 市川総業 委託内容 ①設備・防災設備保守点検業務 ②防災センター管理業務(24時間体制で点検業務を実施)</p> <p>ウ 清掃業務 委託契約先 株式会社 市川総業 委託内容 清掃業務(日常・定期清掃、害虫駆除)</p> <p>エ 警備業務 委託契約先:オールジャパンサービス株式会社 委託内容 拠点の建物およびこれに付帯する物件については、事故の発生を警報機器等により感知し、警察・消防署等関係機関と速やかに連絡を取り必要な措置を講じます。また、日曜・祝日に開館時間の遅延等が判明した時は、緊急連絡が管理職に入る措置を講じます。</p>

令和7年度福祉保健活動拠点事業報告書	
3	<p>他の関連組織とのネットワーク</p> <p>(1)関連組織及び地域との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南区ボランティア連絡会への参加および活動支援を行うとともに、区内地域ケアプラザと連携し、ボランティアに関する課題や情報の共有を図りました。 ・社会福祉法人横浜市南区社会福祉協議会として、各種関係団体の会議に参加し、団体の活動支援を適宜行うとともに、関係団体と連携した事業展開を行いました。 また、障害児者団体連絡会や食事サービス連絡会、こどもの居場所ネットワークでは事務局を担うことで、必要に応じてそれぞれの活動支援も行いました。地区社会福祉協議会とは、地域福祉保健計画の目標に沿って活動が行えるように支援し、第5期地域福祉保健計画策定に向けた支援を行いました。 <p>(2)地域の福祉保健課題への理解と協力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・拠点利用団体からの意見やボランティアセンターへの依頼等を通じて、地域の福祉保健課題を把握し、関係機関と連携しながら課題解決に向けた支援を行いました。 ・担い手不足の課題解決に向けて、ボランティア入門講座の開催や区役所地域振興課と連携した事業実施などを行いました。実際のボランティア登録につながり、様々な活動を行っています。 ・昨年度に引き続き拠点の入り口に地域福祉保健計画のPRコーナーを作成し、リーフレットなどを配架しました。多くの方の目に触れる機会を作ることで多くの団体に理解してもらうための環境づくりを行いました。
4	<p>その他</p> <p>(1)職員体制、育成</p> <p>協定書に基づき職員配置を以下のとおり行っています。 常勤職員1名 非常勤職員8名【平日4時間17:05～21:05】2名 【日・祝4.5時間12:45～17:15】1名 【日・祝4時間8:50～12:50】1名 【平日6時間9:00～16:00】4名</p> <p>横浜市社会福祉協議会による職員研修計画のもと、必要な研修に参加しました。拠点ミーティングやボランティアコーディネーター会議を定期的に開催し、情報共有するとともに職員の資質向上を図りました。</p>
5	<p>施設の適正な管理・運営について</p> <p>(1)施設の維持管理について</p> <p>ア 開館時間 年末年始(12月29日～1月3日)を除く午前9時～午後9時(※但し、日・祝日は午後5時まで)</p> <p>イ 建物・設備の保守点検、小破修繕 委託契約先 株式会社 市川総業 委託内容 ①設備・防災設備保守点検業務 ②防災センター管理業務(24時間体制で点検業務を実施)</p> <p>ウ 清掃業務 委託契約先 株式会社 市川総業 委託内容 ①清掃業務(日常・定期清掃、害虫駆除、空気測定)</p> <p>エ 警備業務 委託契約先 オールジャパンサービス株式会社 委託内容 拠点の建物及び付帯する物件については、事故の発生を警報機器等により感知し、警察・消防署等関係機関と速やかに連絡を取り必要な措置を講じました。また、日曜・祝日に開館時間の遅延等が判明したときは、管理職に緊急連絡が入る措置を講じています。</p>

令和7年度福祉保健活動拠点事業計画書
<p>オ その他業務</p> <p>(2)苦情受付体制について</p> <p><苦情受付体制・方法></p> <ul style="list-style-type: none"> ・南区社会福祉協議会苦情解決規則に基づき、受付担当者ならびに苦情解決責任者をおきます。 <p><苦情への対応手順></p> <ul style="list-style-type: none"> ・苦情は随時受付、苦情解決責任者が調整・報告等を行います。 <p><苦情解決の仕組みに対する利用者への周知方法></p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉保健活動拠点の窓口に苦情解決制度のご案内を掲示し、周知します。
<p>(3)緊急時(災害・事件・事故等)の体制及び対応について</p> <p><連絡体制・マニュアルの整備状況></p> <p>消防計画に基づき非常勤職員を含めた緊急連絡網の整備を行い、職員体制を明確にしています。緊急時対応マニュアルを整備します。</p> <p><職員の役割分担></p> <p>緊急時対応マニュアルにおいて各職員の災害発生時の役割分担(初期消火・誘導・救護)を定め、マニュアルに則り行動します。</p> <p><地域や関係機関との連携体制></p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災センターと緊密な連携をとりながら、情報収集・消化・避難活動を実施し、災害時には1階防災センター・南区役所福祉保健課・市社協などと適宜連絡を取り合っており、対応する態勢を取ります。 ・複合福祉施設との合同での防災訓練を年2回実施します。 <p><事故防止への取組></p> <p>職員会議等を通じて、他区の福祉保健活動拠点で発生した事故やヒヤリハットの発生原因、対応を共有し、本拠点で同様の事故が発生しないようにします。</p>
<p>(4)個人情報保護の体制及び取組について</p> <p><マニュアル整備状況></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「社会福祉法人横浜市南区社会福祉協議会の保有する個人情報の保護に関する規程」に基づき適切に対応します。 <p><職員への周知></p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人情報保護担当職員を置くとともに、非常勤職員を含めた全職員に対して個人情報保護の取扱いに関する研修を行います。 <p><日常の取組></p> <ul style="list-style-type: none"> ・書類のファイルは、施錠できるキャビネットに保管し、電子ファイルはパスワードをかけて厳重に保管します。 ・廃棄年度に達した文書は、溶解処理を行います。処理に関しては適切に処理がされた報告書も業者からもらいます。
<p>(5)環境への配慮及び取組について</p> <p><ゴミ発生抑制に関する取組></p> <p>次のとおり実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・拠点利用者には、ごみを各自持ち帰るよう協力を依頼します。 ・コピー時は両面コピーを活用するなど紙の削減に努めます。 <p><再利用・再使用、リサイクルに関する取組></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヨコハマ プラス5.3(ごみ)計画に基づき、裏紙の使用や再生紙の使用を行います。 ・インクカートリッジ里帰りプロジェクトに協力します。 <p><温室効果ガス排出抑制に関する取組></p> <ul style="list-style-type: none"> ・クールビズ、ウォームビズの実施、空調機の適正管理を実施します。

令和7年度福祉保健活動拠点事業報告書
<p>オ その他業務</p> <p>(2)苦情受付体制について</p> <p>(南区社会福祉協議会苦情解決規則に則り対応しました)</p> <p><苦情への対応手順></p> <p>受付担当者及び実務責任者名を施設内に掲示、受付から解決まで迅速な対応を心がけました。また、横浜市社会福祉協議会と連携して、市社協の第三者委員へ直接申立てが可能であることの掲示を行いました。</p> <p><苦情解決の仕組みに対する市民への周知方法></p> <ol style="list-style-type: none"> ①苦情解決相談受付担当者及び実務責任者の氏名の掲示 ②横浜市社会福祉協議会のあっせん・調整を受けられる旨の表示 ③提案や意見を募るためご意見箱を設置 ④ホームページに投書方法を表記 ⑤ご意見ダイヤルの掲示 <p><窓口満足度調査の実施></p> <p>結果を拠点内に掲示しました。また、職員の振返りの機会としても活用しています。</p>
<p>(3)緊急時(災害・事件・事故等)の体制及び対応について</p> <p>福祉保健活動拠点管理運営マニュアルにより、緊急時に迅速かつ適切な対応・連絡体制をとりました。</p> <p><職員の役割分担></p> <p>福祉保健活動拠点管理運営マニュアルにより、各職員に役割分担を定めて対応しました。</p> <p><地域や関係機関との連携体制></p> <p>1階防災センターと緊密な連携をとりながら、情報収集・消火・避難活動を実施し、災害時には防災センター、南区役所福祉保健課、横浜市社会福祉協議会などと適宜連絡を取り合っており、対応する態勢を取りました。3月26日に実施の建物内施設合同の防災訓練に参加し、災害発生後の防災センター間との情報伝達訓練を行いました。</p> <p>①拠点利用者懇談会 12月2日(火)実施 27団体参加 避難経路の確認を利用団体の方々と一緒に行いました。</p> <p><災害備蓄品の整備></p> <ul style="list-style-type: none"> ・大規模災害発生後、応急物資が届くまでの間、拠点利用者のための災害備蓄品を適切に管理しました。 <p><事故防止への取組></p> <p>他区の福祉保健活動拠点で発生した事故などを共有し、本拠点で同様の事故が発生しないように意識啓発を行いました。</p>
<p>(4)個人情報保護の体制及び取組について</p> <p>本会が保有する個人情報の保護に関する規程に則った業務を行うとともに、個人情報保護マニュアル取り扱いについて内部研修を実施し、理解の定着を図りました。また、区内ケア施設所長会で配付される個人情報に関する注意事項や事例などを職員と共有し確認しました。</p> <p>個人情報の取扱責任者は事務局長になっており、館内に掲示しています。</p> <p>また、窓口には個人情報取扱業務概要説明書を設置し、常時閲覧可能としています。</p> <p>さらに、パソコンには盗難防止のワイヤー鍵をつけ、パスワード設定し、定期的に変更しています。個人情報を含む書類は施錠可能なロッカーで管理し、個人情報を含む書類の廃棄は溶解処理またはシュレッダー処理しています。</p>
<p>(5)環境への配慮及び取組について</p> <p><ゴミの発生抑制に関する取組></p> <ul style="list-style-type: none"> ・給湯室等に資源ごみ等分別資料及びごみゼロルート回収資料の掲示を行いました。 ・ルート回収により、紙類、産廃、燃やごみなど、分別を徹底しました。 ・拠点利用者には、ごみを各自持ち帰るよう協力を求めました。 ・コピー時は両面コピーを活用するなど、紙の削減に努めました。 <p><再利用・再使用・リサイクルに関する取組></p> <ul style="list-style-type: none"> ・コピー用紙等裏紙活用の徹底を行いました。 ・事務室等に資源ごみの分け方、出し方一覧を掲示しました。 ・給湯室にて資源ごみなどの分別を徹底し、「ヨコハマ プラス5.3(ごみ)計画」に則った取組を行いました。 <p><温室効果ガス抑制等への取組></p> <ul style="list-style-type: none"> ・冷暖房の温度設定と照明をこまめに調整する等をして節電を徹底しました。 ・「脱炭素取組宣言」のポスターを窓口横に掲示しました。

令和7年度 横浜市南区福祉保健活動拠点 収支予算書及び報告書

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	20,878,400	0	20,878,400	20,875,563	2,837	横浜市より
内 受領額	20,878,400		20,878,400	20,878,400	0	
内 戻入額				△ 2,837	2,837	
自主事業収入 (指定管理料充当の自主事業)			0		0	
雑入	293,000	0	293,000	298,010	5,010	
内 印刷代	292,000		292,000	298,010	6,010	コピー等収入@17,000*12、印刷機利用料@22,000*4
内 自動販売機手数料			0	0	0	
内 その他	1,000		1,000	0	1,000	ルート回収古紙回収
その他			0		0	
収入合計	21,171,400	0	21,171,400	21,173,573	2,173	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,763,000	0	11,763,000	10,585,971	1,177,029	法人本部経費は含まない
給与・賃金	10,700,000		10,700,000	9,191,994	1,508,006	常勤・非常勤給与、手当、賞与
社会保険料	690,000		690,000	621,614	68,386	常勤・非常勤法定福利費
通勤手当	140,000		140,000	549,163	△ 409,163	通勤手当
健康診断費			0	7,700	△ 7,700	
勤労者福祉共済掛金	13,000		13,000	6,000	7,000	常勤福利厚生費
退職給付引当金繰入額	220,000		220,000	209,500	10,500	常勤退職積立金
事務費	2,479,724	0	2,479,724	2,397,083	82,641	法人本部経費は含まない
旅費	1,000		1,000	0	1,000	出張旅費
消耗品費	519,444		519,444	350,499	168,945	備蓄用飲料、トレットペーパー、インク、コピー用紙等
会議随費			0	0	0	
印刷製本費	50,000		50,000	50,651	△ 651	印刷機利用料、複合機使用料
通信費	56,000		56,000	384,119	△ 328,119	電話代、郵券代
使用料及び賃借料	0	0	0	989,224	△ 989,224	
内 自販機目的外使用料 (横浜市への支出)			0	0	0	
内 その他			0	989,224	△ 989,224	
備品購入費	200,000		200,000	558,800	△ 358,800	パソコン等備品購入費
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	5,000		5,000	4,650	350	施設賠償責任保険
職員等研修費			0	0	0	
振込手数料	60,000		60,000	59,140	860	振込手数料
リース料	500,280		500,280	0	500,280	コピー機、印刷機、丁合機、AEDリース代
手数料			0	0	0	
地域協力費			0	0	0	
公租公課	1,001,000	0	1,001,000	0	1,001,000	
内 事業所税					0	
内 消費税	1,000,000				0	消費税
内 印紙税	1,000				0	印紙税
内 その他					0	
その他	87,000		87,000		87,000	非常勤職員募集経費、キントーン使用料
事業費	0	0	0	587,669	△ 587,669	法人本部経費は含まない
自主事業費 (指定管理料充当の自主事業)			0	587,669	△ 587,669	
管理費	5,876,676	0	5,876,676	5,965,941	△ 89,265	法人本部経費は含まない
光熱水費	2,025,000		2,025,000	1,710,060	314,940	電気、ガス、水道
清掃費	2,541,764		2,541,764	2,809,990	△ 268,226	建物管理
修繕費	300,000		300,000	297,163	2,837	修繕費
機械警備費	514,800		514,800	514,800	0	機械警備
設備保全費	166,112	0	166,112	111,169	54,943	
内 空調衛生設備保守	50,000		50,000	0	50,000	ガスヒーポンメンテナンス
内 消防設備保守			0	0	0	
内 電気設備保守			0	0	0	
内 害虫駆除清掃保守			0	0	0	
内 駐車場設備保全費			0	0	0	
内 その他保全費	116,112		116,112	111,169	4,943	コピー機保守、印刷機保守
共益費			0	0	0	
その他	329,000		329,000	522,759	△ 193,759	ルート回収経費、産廃廃棄経費、蛍光灯廃棄 ボランティア事業費 法人本部経費は含まない
その他	422,000		422,000		422,000	
支出合計	20,541,400	0	20,541,400	19,536,664	1,004,736	
差引	630,000	0	630,000	1,636,909	△ 1,006,909	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	0	0	0	587,669	△ 587,669
自主事業 収支	0	0	0	△ 587,669	587,669

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。